

(別紙様式2号 別添)

都道府県内における推進事業取組実施状況一覧表

取組名	事業実施主体名	計画策定時	事業実施後(目標年度)		目標(平成27年度)		事業費(円)	負担区分(円)				目標達成状況 $B/A \times 100$	事業主体等による評価結果	都道府県による点検評価結果(所見)
		被災前 22年度	実績値	事業実績	目標値	具体的な事業内容 (計画)		交付金	都道府県費	市町村費	その他			
家畜改良体制再構築支援	みちのく安達農業協同組合(二本松市)	(平成22年度) 繁殖牛 2,736頭 (平成24年度) 繁殖牛 2,480頭に減少	(平成27年度) 繁殖牛 2,161頭	地域の繁殖基盤回復のため、肉専用種雌牛12頭を導入して、組合員に貸し付けた。	(平成27年度) 繁殖牛 2,515頭	肉専用種雌牛12頭を導入して、組合員に貸し付ける。	7,432,560	666,660	0	0	6,765,900	86%	<p>目標は概ね達成したが、原発事故に伴う風評被害に加え、放射能物質の影響により、牧草や野草を給餌できずに放牧することもできない状況は、牛にも畜産農家にも多大なストレスを与え、廃業する農家もいたため、目標を達成するには至らなかった。</p> <p>一方で新規に畜産業に参入する者もあり、繁殖牛の増加が見込める要素もあるため、今後、国、県及びJAの増頭事業を活用し、導入や保留を促進し、頭数の増加に取り組むこととする。</p>	<p>原発事故による廃業の影響が大きい中、全体の飼養頭数は減少したが、本事業の実施により減少率は小さくなっている。</p> <p>引き続き本事業の活用を推進するとともに、繁殖雌牛の増頭を推奨する県単事業の継続や、肥育農家を一貫経営へ誘導するなど、肉用牛生産基盤の回復を支援する。</p>